

RICOH

Visual Communication

デジタルサイネージ

お客様導入事例



2017年4月3日にオープンした東館庁舎。4階の展望レストランとラウンジから富士山の絶景が望める。

新庁舎オープンを機に市の魅力発信ツールとしてデジタルサイネージをご導入。

エントランスに設置した4面マルチディスプレイで市民の皆様をお迎えし、

多彩な情報発信を実現。

御殿場市役所様

- ご導入機種：リコーデジタルサイネージクラウドサービス および
SKNET BOX* Wi-Fi™モデル リモコン付
NEC社製：マルチスクリーン対応46型大画面液晶
ディスプレイMultiSync®X461UNV × 4

- ご導入拠点：御殿場市役所

Company Profile

- URL：www.city.gotemba.shizuoka.jp/

*デジタルクルーズ社製



総務部 管財課
菊地康弘 様

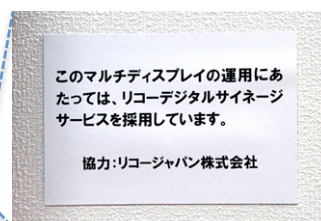


企画部 魅力発信課
島津裕考 様

御殿場市役所様は、市民サービスの向上と防災拠点としての機能強化を目的に平成29年4月に東館を新設されました。鉄筋コンクリート4階造の建物は、最新の免震構造技術を採用した災害対応設計で、さらに高齢者・福祉部門を中心とした各種窓口のある館内はバリアフリーとユニバーサルデザインに配慮し、市民が来庁しやすい庁舎となっています。建物の顔となるエントランスには、市民の皆様に向けて市の魅力や有用な情報を発信していきたいと、リコーのデジタルサイネージシステムと4面マルチディスプレイをご導入いただきました。当初、超単焦点プロジェクターでの投影をご検討されていましたが、設置場所が自然採光を利用した明るいエントランスであるため、場所を選ばずに高画質な映像出力が可能なディスプレイに変更をご提案。46インチ×4面を組み合わせることで、80インチ相当の画面にカスタマイズ。このディスプレイは、マルチスクリーン構成時でも画面の境界線が目立ちにくいので、1枚の映像のような、自然で高解像度の表示が可能になっています。これにより、インパクトある画面で、動画、静止画による多彩かつタイムリーな情報発信が実現しました。



4面マルチスクリーンのインパクトのあるデジタルサイネージ。ディスプレイの右下に紹介頂きました。



導入前の課題

- 市民の皆様へ向けて、市の魅力や有用な情報を発信するために、ホームページや広報誌だけでなく新たな方法を探していた。

導入後の効果

- ! 4面マルチディスプレイの大画面表示と4分割表示を使い分け、効果的で多彩な情報発信が可能になった。
- ! 市庁舎のエントランスを通るたびに、タイムリーな情報が得られるので、市民の皆様からの良いお声はもちろん、職員からも、市全体の活動情報を知ることが出来て助かるといった意見をもらっている。

導入の決め手はどのようなものでしたか？

大画面のインパクトとともに、リコーのデジタルサイネージシステムは、サーバーなどの周辺機器が一切必要ない点が魅力でした。クラウドで管理ができ、ランニングコストも低く抑えられるので導入を決めました。

設置工事は滞りなく行われたでしょうか？

設置もすべてリコージャパンにお任せしましたが、建物完成後から4月3日の庁舎オープンまでの1ヶ月程度の短い期間で、設置工事と運用テストを間に合わせてもらい、滞りなくオープンすることができました。

コンテンツ制作はどうでしたか？

マニュアルもわかりやすく、アプリケーションも使いやすかったので約1週間でオンエアの準備をすることができました。マルチディスプレイなので、全画面表示だけでなく、その特性を活かした4分割表示も出来ると面白いと考え、デザインを自作しました。最初に4分割のフォーマットを作っ



46インチ×4面のマルチスクリーン構成で80インチ相当の大画面を実現。
(写真は、4分割フォーマットでの画面表示)

できます。さらに、クラウド管理なので自分のデスクですべての制作が出来るため、戸惑うことなくコンテンツをアップすることができました。

どんなコンテンツを流しておられますか？

私たち魅力発信課では、動画コンテンツ『GO GOTEMBA』や『広報ごてんば』の素材を保有しており、ビジュアルとしてはそれらを活用しています。また、イベントや募集など市民の皆様に向けた情報告知を週1、2回の更新でタイムリーに流しています。また、リコーのサイネージには、デイリーニュースや天気予報、占いのコンテンツもあるので、見てもらいたいメインの情報の間に挿入して、サイネージに注目してもらえるように工夫しています。

導入の効果はどのようなものですか？

市民の方からも良いお声をいただいています。また、サイネージを見て、観戦イベントの募集や助成金が出る留学募集をはじめ知ったという方もいらっしゃいました。市ではWEBやSNSなどを活用してさまざまな情報発信を行っておりますが、いずれも市民の方が自らとりにいかないと情報にアクセスできません。しかし、このサイネージなら、来庁した方の目に自ずと入るといった利点があります。市民だけでなく、私たち職員も、市が行うさまざまな活動の情報をタイムリーに得ることができてとても助かっています。

今後、リコーに期待されることは？

御殿場市では、リコーの環境事業開発センターとの産官協働などを行っていますが、今後も市の情報発信や環境活動に役立つ提案をいただき、ともに活動していきたいですね。

リコーデジタルサイネージ

4大選定ポイント



- ① 大画面でインパクトのある情報発信が実現。
- ② サーバーなどの周辺機器が必要ないこと。
- ③ 導入コスト、ランニングコストともリーズナブル。
- ④ クラウド型なので、自分のデスクで情報更新ができ、設置場所まで行く必要がない点。

お客様導入事例をWEBサイトでご紹介しています。

<http://www.ricoh.co.jp/signage/case.html>

リコーのデジタルサイネージ

<http://www.ricoh.co.jp/signage/>



本レポートは、リコーが提供する新しいクラウドサービスであるRICOH Clickable Paper サービスに対応しています。

スマートフォン/タブレット端末用アプリケーション「RICOH CP Clicker」(無料)をダウンロードし、ページを撮影(クリック)すると、関連情報のあるインターネット上のサイトがご覧いただけます。
www.ricoh.co.jp/software/other/clickablepaper/

RICOH
imagine. change.

リコージャパン株式会社

お問い合わせ・ご用命は

<http://www.ricoh.co.jp>

※Wi-Fi™は、Wi-Fi Allianceの商標です。

※MultiSyncは、NECディスプレイソリューションズ株式会社の登録商標です。

※本ちらし記載の会社名および製品名は、それぞれ各社の商号、商標または登録商標です。

記載内容は、2017年5月現在のものです。